



東京大学エッジキャピタルパートナーズがAI inside<4488>株式の大量保有報告書を提出



東証マザーズのAI
inside<4488>について、東京大学エッジキャピタルパートナーズが1月8日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

提出理由は「ベンチャーキャピタルとしての純投資」によるもの。

報告書によると、東京大学エッジキャピタルパートナーズのAI
inside株式保有比率は、6.24%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2019年12月25日。